

平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 株式会社菱友システムズ
 コード番号 4685 URL <http://www.ryoyu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 治雄
 問合せ先責任者 (役職名) 企画経理部長 (氏名) 松尾 英司

TEL 03-5421-5811

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 13,580 | 10.0 | 311 | 51.2 | 318 | 51.4 | 185 | 58.3 |
| 29年3月期第2四半期 | 15,094 | 9.7 | 639 | 3.4 | 656 | 1.1 | 445 | 6.0 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 232百万円 (48.9%) 29年3月期第2四半期 454百万円 (0.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 146.37 | |
| 29年3月期第2四半期 | 351.05 | |

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 17,125 | 7,718 | 40.6 | 5,478.12 |
| 29年3月期 | 17,675 | 7,744 | 39.4 | 5,484.56 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,949百万円 29年3月期 6,960百万円

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 0.00 | | 35.00 | 35.00 |
| 30年3月期 | | 0.00 | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 175.00 | 175.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 30,500 | 5.7 | 1,600 | 9.4 | 1,600 | 10.3 | 1,000 | 10.6 | 787.96 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 30年3月期2Q | 1,271,000 株 | 29年3月期 | 1,271,000 株 |
| 30年3月期2Q | 2,346 株 | 29年3月期 | 1,900 株 |
| 30年3月期2Q | 1,268,826 株 | 29年3月期2Q | 1,269,218 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月21日開催の第49回定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする株式併合について承認可決され、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末配当 35円00銭

2. 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 157円59銭

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 4 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、米国や欧州各国の政治情勢の変動、東アジア地域の地政学リスクの高まり等により先行き不透明感が依然としてあるものの、企業収益や雇用環境の改善、個人消費の底堅さ等を背景に緩やかな成長が続いております。

当社の属する情報サービス産業界においては、クラウドサービスやI o T、ビッグデータ等の市場拡大が継続しており、当社の主要な顧客におけるI T関連投資の向け先も多様化する方向にあります。

このような事業環境の中、当社グループはサービス品質の向上、コスト競争力や技術力の強化、人的リソースの最適配置等の諸施策を推進しておりますが、当第2四半期においては、主要顧客からのシステム機器販売やシステム開発等の受注が減少したため、売上高は前年同期より減少し、135億80百万円（前年同期 150億94百万円 前年同期比 10.0%減）となりました。損益については、売上減に加えて、一部の大型システム開発案件において開発費用が増加したことによって工事損失引当金及び仕掛品評価損を計上したこと等から、営業利益3億11百万円（前年同期 6億39百万円 前年同期比 51.2%減）、経常利益3億18百万円（前年同期 6億56百万円 前年同期比 51.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億85百万円（前年同期 4億45百万円 前年同期比 58.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億50百万円減少し171億25百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少が主な要因となっております。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億23百万円減少し94億7百万円となりました。買掛金の減少が主な要因となっております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて26百万円減少し77億18百万円となりました。利益剰余金の減少が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想については、平成29年5月9日付公表の決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 671 | 1,026 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,574 | 4,970 |
| 商品 | 188 | 386 |
| 仕掛品 | 273 | 1,107 |
| 預け金 | 5,064 | 5,565 |
| その他 | 896 | 910 |
| 貸倒引当金 | △9 | △4 |
| 流動資産合計 | 14,660 | 13,961 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 911 | 883 |
| 無形固定資産 | 235 | 258 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,872 | 2,024 |
| 貸倒引当金 | △3 | △3 |
| 投資その他の資産合計 | 1,868 | 2,020 |
| 固定資産合計 | 3,015 | 3,163 |
| 資産合計 | 17,675 | 17,125 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,709 | 1,166 |
| 未払法人税等 | 508 | 150 |
| 役員賞与引当金 | 12 | — |
| 工事損失引当金 | — | 134 |
| 未払費用 | 2,624 | 2,503 |
| その他 | 522 | 837 |
| 流動負債合計 | 5,377 | 4,793 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 58 | 48 |
| 退職給付に係る負債 | 4,454 | 4,508 |
| その他 | 40 | 57 |
| 固定負債合計 | 4,554 | 4,614 |
| 負債合計 | 9,931 | 9,407 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 685 | 685 |
| 資本剰余金 | 253 | 253 |
| 利益剰余金 | 6,889 | 6,853 |
| 自己株式 | △6 | △8 |
| 株主資本合計 | 7,822 | 7,784 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 23 | 25 |
| 土地再評価差額金 | △427 | △427 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △458 | △432 |
| その他の包括利益累計額合計 | △862 | △834 |
| 非支配株主持分 | 783 | 768 |
| 純資産合計 | 7,744 | 7,718 |
| 負債純資産合計 | 17,675 | 17,125 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 15,094 | 13,580 |
| 売上原価 | 12,960 | 11,908 |
| 売上総利益 | 2,133 | 1,672 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 従業員給料及び手当 | 637 | 601 |
| その他 | 857 | 759 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,494 | 1,360 |
| 営業利益 | 639 | 311 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 助成金収入 | 15 | 5 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外収益合計 | 17 | 7 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 0 | 0 |
| 経常利益 | 656 | 318 |
| 特別損失 | | |
| 本社移転費用 | — | 23 |
| 事業構造改善費用 | 9 | — |
| 投資有価証券評価損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 9 | 23 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 646 | 295 |
| 法人税等 | 220 | 93 |
| 四半期純利益 | 426 | 201 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △19 | 16 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 445 | 185 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 426 | 201 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | 2 |
| 退職給付に係る調整額 | 27 | 28 |
| その他の包括利益合計 | 27 | 30 |
| 四半期包括利益 | 454 | 232 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 471 | 213 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △17 | 18 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。